

出張報告届

令和4年11月28日

吹田市議会議長様

会派名 党派はなし

代表者氏名 斎藤晃

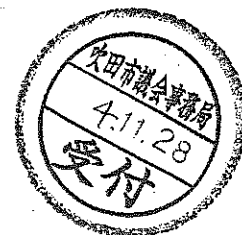
出張者氏名 斎藤晃

.....  
.....  
.....  
.....  
.....

下記のとおり出張したので届け出ます。

記

出張先	神戸市東灘区 サンシャインワープ神戸 神戸市灘区 HAT神戸なぎさ公園
期間	令和4年11月26日から 11月26日まで 1日間
出張の成果	ショッピングモール併設の一般開放の広場・公園の事例 神戸市営公園でのアーティストによるストリートファニ チュア設置の事例 視察
備考	目的：調査



## ■ 神戸市東灘区青木 サンシャインワフ神戸

サンシャインワフ神戸は、フェリーターミナル跡地に整備された海に面した大規模ショッピングモールである、各種イベント・フリーマーケットの開催も開催しており、また広場「サンシャインワフガーデン広場」では無料で公園の代わりに様々な遊びが楽しめる。



サンシャインガーデン広場は、子どもたちに「楽しく」「安全に」遊べる広場として解放されている。

長さ 150mにおよぶ「雲梯（うんてい）」はギネス世界認定を受けている。

子どもたちが球技等を楽しむ広場の舗装は弾性のあるゴム系の舗装である、維持管理が容易でクッション性を兼ね備え安全性にも配慮されている。

また、ショッピングモール内には、有料ではあるがベビールーム、プレイルームも設置されている。



民間による公共性のある広場、遊技場の整備事例である。「公園」「広場」の旧態依然とした定義・枠組には無い取組がここにはあると感じた。

## ■ 神戸市灘区HAT神戸なぎさ公園

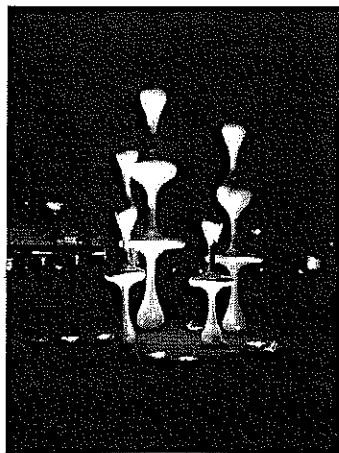
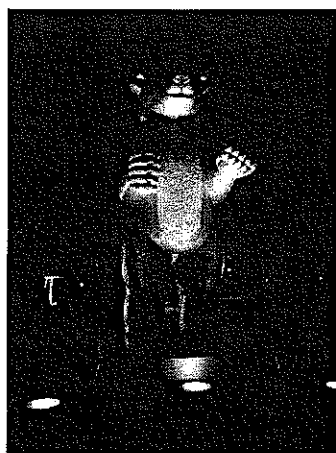
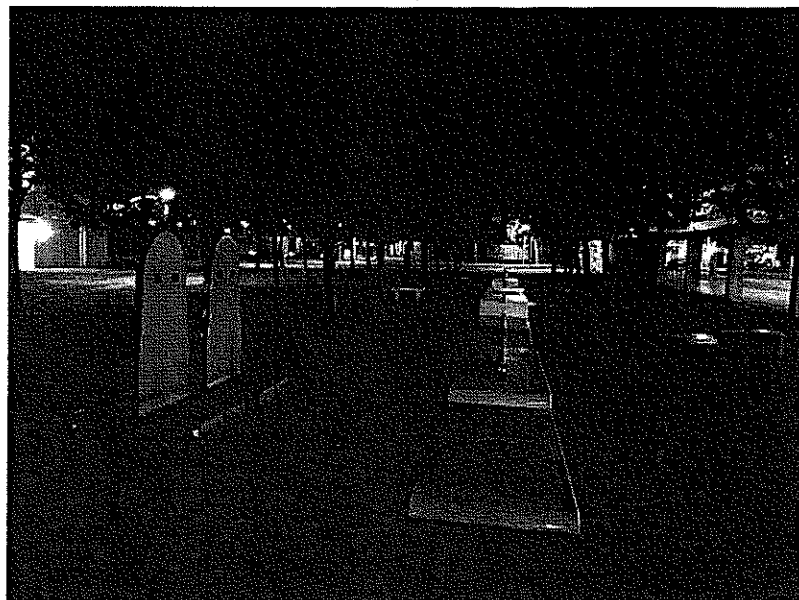
HAT神戸、神戸東部新都心の兵庫県立美術館、人と防災未来センター等が設置されている海辺に面した公園、なぎさ公園

神戸ゆかりの元永定正等によるストリートファニチュアや屋外彫刻が楽しめる、アーティスティックなランドスケープが展開されている。

カラフルな色がひときわ目を引く幅 90cm・長さ 30m の遊具「ゆめ・きずな」。阪神・淡路大震災復興のモニュメントとして、2001 年に設置されたもので、前衛美術作家、絵本作家である元永定正氏と造形・絵本作家である中辻悦子氏ご夫婦の作品。



カラフルなテーブル。時計の文字盤は阪神・淡路大震災の発生時刻である 5 時 46 分を指している。



2021 年 6 月に、巨大なクマのオブジェが新しくお目見えした。これは、三沢厚彦氏が手掛けたクマをかたどったユニークな作品「Animal2021-01-B (Kobe Bear)」。また、京都芸術大学教授の名和晃平氏による水滴をイメージした彫刻作品「Ether (family)」も同年に設置された。いずれも、HAT神戸の新たなシンボルアートとして目をひくものである。

公園の遊具やストリートファニチュアは既製品が定番であるが、神戸市クラスであればこのような整備も可能であると感じた。